

<第2会場: 陸前高田コミュニティホール 中会議室>

平成28年(2016年)12月23日(金・祝) 研究発表 第2会場(陸前高田コミュニティホール・中会議室)

司会: 水田敏彦先生		
13:00-13:15	園芸用パイプハウスの耐風・耐雪性能と補強効果	植松 康(東北大学)
13:15-13:30	瞬間的な開口発生時の室内圧変化に及ぼす開口面積と風速の影響	○今野大輔(東北大学大学院), ガヴァンスキ江梨(大阪市立大学大学院), 植松康(東北大学大学院)
13:30-13:45	通気工法外壁システムにおける通気層内圧のシミュレーションによる予測	○渡部慶(東北大学大学院工学研究科), 植松康(東北大学大学院工学研究科)
13:45-14:00	大気下層での強風特性	渡邊 明(福島大学・共生STEM理工学類)
14:00-14:15	積雪寒冷地の木造住宅を対象とした小屋組の垂木・軒桁接合部の強風被害予測に関する研究	○吉田早智子(東北大学大学院工学研究科), 今野大輔(東北大学大学院工学研究科), 植松康(東北大学大学院工学研究科), ガヴァンスキ江梨(大阪市立大学大学院工学研究科)
14:15-14:30	1896年陸羽地震の温泉被害に関する文献調査	○水田敏彦(秋田大学地方創生センター), 鏡味洋史(北海道大学(名))
14:30-14:45	1896年陸羽地震の踏査報告の足跡をたどって	○鏡味洋史(北海道大学(名)), 水田敏彦(秋田大学地方創生センター)
15:00-17:00	特別講演シンポジウム(第1会場:大会議室において)	
17:30-19:30	交流会(第1会場:大会議室において)	

平成28年(2016年)12月24日(土) 研究発表 第2会場(陸前高田コミュニティホール・中会議室)

9:00-9:50 地区総会		
司会: 呉修一先生		
10:00-10:15	近年の東北地方豪雨災害の概要と減災に向けた今後の取り組み	○呉修一(富山県立大学環境工学科), 森口周二, 佐藤翔輔, 有働恵子, 地引泰人(東北大学災害科学国際研究所)
10:15-10:30	阿武隈川流域における極端豪雨時の流出解析と将来展望	○小山田怜史(日本大学工学部土木工学科), 朝岡良浩(日本大学工学部土木工学科), 木内豪(東京工業大学大学院環境・社会理工学院)
10:30-10:45	2016年台風10号による人的被害の特徴(序報)	○牛山素行(静岡大学防災総合センター)
10:45-11:00	2016年台風10号による岩泉町乙茂における洪水・氾濫痕跡から見えること	○松富英夫(秋田大学)・今野史子(秋田大学)・鎌滝孝信(秋田大学)
11:00-11:15	土砂災害発生時の流域スケールの雨水貯留量のマッピング	○長谷川永刀(福島大学4年)
11:15-11:30	下水管渠の水位モニタリングデータを用いた内水氾濫シミュレーションの検証	○阿部圭輝(日本大学工学部土木工学科), 朝岡良浩(日本大学工学部土木工学科), 長村久夫(日本大学工学部)
11:30-11:45	流域の主要な降雨流出機構と河川水質の関係	○長野秀則(福島大学)
12:00-13:00 昼食		
司会: 大野晋先生		
13:00-13:15	tFISH/EEW —緊急地震速報で起動する即時津波予測	堀内明子, ○日野亮太, 太田雄策(東北大理), 加地正明(エイツー), 越村俊一(東北大災害研), 対馬弘晃(気象研)
13:15-13:30	東北地方太平洋沖地震による秋田県内の誘発地震活動の推移	○小菅正裕(弘前大学理工学研究科)
13:30-13:45	実観測記録に基づく偏心を有する建物の振幅依存振動特性	都丸英剛(東北大学大学院)源栄正人(東北大学災害科学国際研究所)
13:45-14:00	東日本大震災の振動被害態勢調査結果に基づく被害率推定の検討	○佐藤大樹(東北大学大学院工学研究科), 大野晋(東北大学災害科学国際研究所), 柴山明寛(東北大学災害科学国際研究所)
14:00-14:15	会津地域における地震動特性	中村晋(日本大学工学部土木工学科)
14:15-14:30	小学校区レベルの地震リスク評価に基づく耐震改修の適正な目標評点と説明ツールに関する研究	○小野寺康成(東北大学工学部建築・社会環境工学科4年)佐藤健(東北大学災害科学国際研究所)
14:30-14:45	休憩	
司会: 柴山先生		
14:45-15:00	秋田県沿岸市町における中学生の防災意識に関する研究	○安田慎吾(秋田大学工学資源学部), 鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター), 渡辺一也(秋田大学大学院理工学研究科)
15:00-15:15	山形大学地域教育文化学部における防災教育—これまでの実績と学部改組への取組—	村山良之(山形大学大学院教育実践研究科)
15:15-15:30	小学校社会科における新潟地震の教材化	黒田輝(山形大学大学院教育実践研究科)
15:30-15:45	社会工学的視点から見た防災計画の枠組み(てんでんこ避難問題を例に)	奥村誠(東北大学災害科学国際研究所)
15:45-16:00	スクールバス利用時における避難訓練—山形県鶴岡市立豊浦小学校の事例分析—	○牛草 学(山形大学大学院教育実践研究科)
16:00-16:15	中学で学習した地震に関する知識の定着度	○片岡俊一(弘前大学)
16:15-16:30	スーパーサイエンスハイスクールにおけるグループ活動による災害研究の取組と設定テーマの変遷	○安倍 祥(東北大学災害科学国際研究所), 宮城県仙台第一高等学校SSH研究部
16:30-16:45	震災アーカイブを用いた防災学習観光ツールの可能性に関する研究	柴山明寛(東北大学災害科学国際研究所)

ポスター発表・・・ROOM1で紹介(11:45-12:00)

ポスター-1	熱帯水河の流動速度推定に向けた合成開口レーダー利用に関する基礎的検討	○松本 翔太(日本大学大学院工学研究科土木工学専攻)朝岡 良浩(日本大学工学部土木工学科)若林 裕之(日本大学工学部情報工学科)
ポスター-2	マルチコプターでの空撮による鉄道橋に堆積した流木量の推定	○堀井一希(岩手大学大学院) 松林由里子(岩手大学)小笠原敏記(岩手大学)
ポスター-3	Microtremor Observations in Tono Basin, Iwate Prefecture—Preliminary results—	○Anupap Wanasawan., Ai Sato, Hidekazu Yamamoto, Tsuyoshi Saito(Graduate School of Engineering, Iwate University), Fumika Sato,Nobuo Doi(Iwate University)
ポスター-4	平常時と災害時の防災行動の要因分析に基づいた大地震に対する住民の災害対応力に関する研究	○木村宇応(東北大学大学院), 佐藤健(東北大学災害科学国際研究所)
ポスター-5	アレイ観測された水平動微動の周波数波数解析法によるLove波の位相速度の推定	山本英和, ○金崎慶次, 齊藤剛(岩手大学)
ポスター-6	浅部2次元S波速度構造推定を目的としたリニアアレイで観測された短周期微動の地震波干渉法解	山本英和, ○佐々木恭輔, 齊藤剛(岩手大学)
ポスター-7	福島県の広帯域リニアアレイで観測された常時微動の地震波干渉法解析(その2)	○佐藤史佳(岩手大学大学院), 山本英和, 齊藤剛(岩手大学)
ポスター-8	岩手大学でアレイ観測された三成分微動記録への地震波干渉法解析の適用可能性について	山本英和, ○平賀証人(岩手大学), 佐藤史佳(岩手大学大学院), 齊藤剛, 金崎慶次(岩手大学)